わかつばき

WAKATSUBAKI
MATSUYAMA

JCI

Vol.11
2010

It's Possible!!
PRINCIPLEを持って
考える 気づく 行動する

社団法人 松山青年会議所
http://www.matsuyama-jc.or.jp/

理事長便りvol.8

「GO IMPACT THE WORLD」
JCI世界会議大阪大会にてブース出展

第58代理事長　井川直樹

理事長便り Vol.8

「GO IMPACT THE WORLD」

菊花薫る時節となり、秋の深まりと豊かな実りを実感する季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。十一月に入り、歴史的にも国際法上も疑いのないわが国固有の領土である尖閣諸島沖にて、海上保安庁の巡視船に中国漁船が衝突して約二か月が過ぎました。先日、インターネットの動画サイトを経由して発信された衝突をめぐる映像流出に関してコメントする気はありませんが、私たちはわが国の領土と領海を正しく認識し、国家国民が同一の見解を持って軍事大国でもある隣国を含む国際社会に、はっきりと自国の主張をしていかなくてはならないと責任世代として強く感じております。

さて、私たちは地域に根付いた運動を展開する一方で、国際社会においても民間外交の責任をしっかりと果たしていく青年会議所として、去る十一月二日から七日の期間で開催されました二〇一〇ＪＣＩ ＷＯＲＬＤ ＣＯＮＧＲＥＳＳ（国際青年会議所　世界会議）大阪大会に多くの皆さんにご参加いただくとともに、五日に開催されましたジャパンナイトに出展いたしました松山ＪＣブースに、真摯にご協力いただきましたメンバーの皆さんに心より感謝とお礼を申し上げます。本年の世界会議は、二〇〇四年の福岡大会以来、六年ぶりの国内開催となる世界会議であり、世界中の百十五の国と地域からＪＣＩの理念と使命を共有するメンバーが一堂に会する「国際の機会」に身近に参画できる絶好の機会であったと思います。さらに、今回の世界会議の四日間に亘る総会においては、歴史の証人として貴重な瞬間に立ち会うことが出来ました。それは、日本ＪＣより輩出した原田憲太郎君（所属：福山ＪＣ）がＪＣＩの二〇二年度会頭に内定したことであります。日本ＪＣは、一九五一年二月に創立され、その年の五月、当時のＪＣＩ会頭ラモン・デル・ロザリオ氏の「ＪＣには国境も民族もない。それは全世界の青年のものである。その誇りにおいて、われわれは今ここに、かつての敵国日本のＪＣ代表団を、心からなる歓迎をもって迎えようとする。」という演説とともに、国連加盟よりも早く国際社会に復帰いたしました。その歴史の中で、同級生である原田君のＪＣＩ会頭内定は日本人として四人目の快挙であり、国際社会において確固たるイニシアチブが発揮出来ていないわが国日本にとって誉れであると心からの尊敬と称賛すべきことであると考えます。私の所信にも認めましたが、さまざまな活動を通した修練による「個人」の能力を開発する機会、地域社会との関わり、社会開発、社会奉仕活動による「地域」へのサービスの機会、ＪＣＩのメンバーとして世界と関わり、国際交流、国際貢献する「国際」の機会、日本全国、世界各国の志あるメンバーと出会い、青年経済人として活躍の場である新しい「ビジネス」への機会を、個人のレベルから地域レベルへ、地域レベルから国家レベルへ、国家レベルは国際的なレベルに昇華させていく地域活動を通じたグローバルインパクトこそが私たちの運動の最大のＶＡＬＵＥであると信じています。

誌面同様、二〇一〇年の運動の時間も残り僅かとなりましたが、「不連続の連続」である私たちの運動をしっかりと二〇二年度に引き継ぎ昇華させるべく邁進してまいりますので、皆さまの引き続きのご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

理事長活動報告

10　月	
12日(火)	第10回理事会
13日(水)	日本JC　2011年度会議・委員会スタッフセミナー
16日(土)	日本JC　第10回理事会オブザーブ
18日(月)	第12回正副理事長会議
19日(火)	10月例会
22日(金)	日本JC　2011年度第1回臨時正副会頭候補者会議
28日(木)	第11回常任理事会
29日(金)	日本JC　2011年度第1回臨時常任理事候補者会議 松山市長選公開討論会コーディネーターミーティング
31日(日)	会員アカデミー
11　月	
2日(火)	2010JCI世界会議大阪大会 日本JC結団式 開会式 ウェルカムナイト
3日(水)	2010JCI世界会議大阪大会 モーニングショー 総会1 TOYP授賞者&VIPランチョン TOYP授賞式 日本JC会頭招待レセプション
4日(木)	2010JCI世界会議大阪大会 モーニングショー 2011年度立候補者立会演説会 2011年度日本JC事業説明会(近畿地区協議会)
5日(金)	2010JCI世界会議大阪大会 日本JC早朝会議 モーニングショー 総会2 ジャパンナイト
6日(土)	2010JCI世界会議大阪大会 調整会議 モーニングショー 未来メッセ 総会3 JCIスポットライト アワードセレモニー
7日(日)	2010JCI世界会議大阪大会 日本JC解団式 JCI会頭招待GALA
8日(月)	松山春まつりお城まつり総会
9日(火)	第7回まつやま市民フェスティバル実行委員会 第11回理事会

JCI世界会議大阪大会

日本JC関係委員会　委員長　**丸山　武**

2010年度JCI世界会議（11月2日～11月7日）が、大阪の地で開催されました。大会テーマとして「Active Citizen（行動する市民）」大会スローガンとして「RESPECT　ALL（共尊共栄）」～As Citizens of One World～（一つ屋根の下に暮らす世界市民として）を掲げ、日本全国から8,000名のメンバー、世界各国から2,000名のメンバーが参加し6日間に渡り様々な共有が行われました。

我々松山青年会議所もJCI世界会議内におけるJAPANナイトのブース出展に参加させて頂きました。JAPANナイトは、京セラドームのグラウンド内という普段足を踏み入れることの出来ない場所で行われ、改めて規模の大きさそしてJCの力強さを感じることができました。

ブース出展では、日本を代表する文旦系のあま夏みかん美生柑（みしょうかん）ジュースとこの美生柑ジュースとウォッカをブレンドしたカクテルを提供させて頂きました。オレンジジュースには無い独特の風味と酸味を併せ持つこのジュースは、世界各国のメンバーの皆様に大変興味を持っていただくことができました。そして、この味わいを感じてもらうことにより、世界の中の「松山」を認識していただき、今後の国際交流の一助に繋がる成果を残せたと確信いたしました。

そしてその他にもデリゲイツデイでは大阪ユニバーサルスタジオをJCメンバー専用に貸しきっていただいたり、アワードセレモニー、大阪JC企画「フットサル」等々様々なファンクションも開催され、改めて、多くの学びを得ることが出来る大会となりました。
今回のJCI世界会議を通じて、国際交流の重要さや情報発信の大切さを学ばせて頂くと共に、改めて我々も国際社会を形成している一員であることの責任と自覚を気づかせて頂く大会でした。

公益法人制度改正に伴う組織化のためのLOM支援セミナーを受講して

総務委員会　委員長　**森　　洋平**

去る10月23日（土）愛媛県女性総合センターにおいて、公益社団法人日本青年会議所四国地区愛媛ブロック協議会主催の公益法人制度改正に伴う組織化のためのLOM支援セミナーが開催されました。担当の愛媛ブロック協議会総務渉外広報委員会には、委員長寺川洋史君を初め、多くの松山JCメンバーが出向しており、ブロックにおいても活躍されておりました。会場には約50名の愛媛各地の青年会議所メンバーと、当会議所から井川理事長を初め、山本専務理事・田中顧問・河野監事・そして私の5名の出席で、しっかりと最新の情報をLOMに持ち帰るべく、それぞれ真剣に受講していました。

講師の公認会計士の真鍋清先生は、公益制度改正に伴う法人格移行の申請に多数携わっておられるということで、具体的な手法や他の法人の例などを取り上げ、わかりやすくこの制度を解説して頂けました。公益法人制度改革関連3法案施行から約2年が経過し、松山JCとして制度の概要は理解していたものの、とにかく公益認定を取得したいとの先入観により進んできた我々にとって、法人の設立時の想いや今後の方向性を熟慮するべきという提案に、大きくうなずくとともに、思案深げな顔をされている山本専務が印象的でした。

セミナー後半には、質疑応答の時間もあり、各地の青年会議所の具体的な疑問点など多くの質問が寄せられ、どれも松山JCにも当てはまる内容に大変勉強になったと感じております。今後凄まじい勢いで社会情勢が変わる中で、我々青年会議所が健全な発展と事業・運動をさらに促進させるために、この公益制度改革への適応が早急に必要であると改めて感じることができました。寺川委員長を初めとするメンバーの皆様、本当にお疲れ様でした！

マインドマッピングセミナー!!

拡大アカデミー委員会　副委員長　駄場元哲也

まずもって受講された皆様、大変お疲れ様でした!

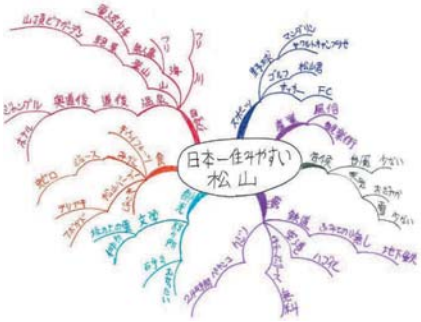
10月31日(日)の午後、ホテル奥道後2F“白翁”の間にてマインドマッピングセミナーは開催されました。

“右脳を使った効率的なノート記述法!”という宣伝文句でしたが、言葉にてこのセミナーの良さを伝えることはなかなか難しいところです。
まさに目からウロコ!右脳がウニョン!と落ちそうなほど独創的で面白く、画期的なセミナーでございました!

我々がかつて教わったノート整理とは、アンダーラインになぞらえて箇条書きに文章を作成することであったかと思います。慣れない者がはじめてマインドマッピングを見たとき、無秩序な落書きに思えるかもしれません。しかしそこには、建前や無駄な美観を超越した合理的な手法が用いられておりました。“単語(要点)”のみでテーマを分解して行き、項目が複雑に枝分かれした様子は“絵”として頭に入るため、テーマに対して多角度的にアイデアを探ることが可能です。主語述語という形式にとらわれる“文章”を用いた整理法では、スピード面でまったく勝負にならないでしょう。

セミナーの実技では『日本一住みやすい松山』をテーマに、グループ単位(6人)でマインドマップを作成しました。テーマを中心に好きな項目を誰もが自由に書き足していけるシステムは、この手法の醍醐味でした。個人でもグループでも、自分の個性を自由に活かすことができるマインドマッピングは、とても便利で面白いと思います!受講された皆様は、3時間があっという間に感じられたのではないでしょうか。アンケートでは『右脳の活性化を実感できた!』というご意見を多々頂きました。楽しんで頂けまして幸いです。

分かりやすい講義で面白さを引き出して頂いた、トレーナーの大澤さんと宮谷さんにも大きな感謝を申し上げたいと思います!!誠にありがとうございました!!



トレーナー紹介

大澤　　希(おおさわ　けい)

埼玉県の名門、狭山青年会議所よりお越しいただきました。

2007年度社団法人狭山青年会議所第27代理事長をご経験され、現在は監事を務められています。なお、公益社団法人日本青年会議所708LOMサービス実践特別委員会では、JCI公認のヘッドトレーナーとしてご活躍されております。

このたびは筆者が大澤さんの送迎をさせていただきました。松山空港で共に『釜揚げしらす丼』を食した仲であります。この感動と友情は忘れられません!

宮谷　圭一(みやたに　けいいち)

言わずと知れた、わが松山JCにおける猛者でございます。

今回のセミナーではアシスタントトレーナーとして名乗りを挙げていただきました。

特筆すべきはその優しいトークと、松山バーガーの旨さでございましょう。皆様一度、ご賞味あれ!

10月例会報告「2020年　まつやままちづくりビジョン」

政策提言発信会議　議長　門田　伸治

政策提言発信会議では、今年1年をかけて、2002年に発表された「2010年まつやままちづくりビジョン」と、その間実行された松山青年会議所の事業にどのように反映されたかを検証・総括し、さらにはその検証・総括結果を踏まえ「次の10年」の活動指針を策定するという活動を行ってきました。10月例会では、その1年間の会議体としての活動の報告と、そこで集約された意見を基に会議体として考える「新たな10年ビジョン」の発表を行いました。

例会には「新10年ビジョン」策定のために6月から7月にかけて3回行われた、「有識者会議」にご参加頂いた愛媛大学宮崎幹朗教授をはじめ、有識者会議にテーマ別で現在の松山市行政の活動内容や、今後の方向性について情報をご提供頂きました松山市の関係者の方々、そして、有識者会議の前段階である「策定会議」から積極的にこのプロジェクトに参画して頂いた、「愛媛大学リーダーズスクール」のメンバーにもご出席を頂きました。まず、「2010年ビジョンの検証・総括」では部会長を務めて頂いた北村　斉君より、2010年ビジョンを構成する8つのビジョン別に、外部協力者、当時の担当メンバー、現役メンバーからヒアリングを行った内容を発表致しました。約10年もの間、ビジョンと合致する事業を行うことの難しさや、時代の変化など、問題点を抽出しながらも今日まで確実にまちづくりのための様々な事業を通じて成長を遂げた松山青年会議所の歴史を紐解くことが出来ました。次に会議体としての「新ビジョン」は2010年ビジョンでは8つに分類され

たビジョンを「地域コミュニティビジョン」「ひとづくりビジョン」「歴史・文化ビジョン」「地域振興ビジョン」の4つに集約。その集約の経緯やそれぞれに付帯する、「中期運動指針」の発表。さらにはこの「2020年まつやままちづくりビジョン」を今後活用していくための考え方や運用細則に関する提言まで、会議体として数多くの会議を重ね、そこで得た意見や知識を結集した内容を発表しました。10月例会にて発表させて頂いた、「2020年まつやままちづくりビジョン」は次年度以降松山青年会議所の活動の指針となるべく、当年度及び次年度の理事長はじめ理事構成メンバーの意見を反映させた後、完成型として、いずれメンバーの皆さまにも発表させて頂くことになると思われます。

10月例会は例会後多くの皆さまから激励のお言葉を頂いた通り「本当のスタートはこれから」という次の10年に向けたスタートラインに立った例会でありました。これもこの一年政策提言発信会議の活動にご参画頂いた、外部協力者の方々をはじめ、全ての関係者のご協力のお陰であり、あらためて御礼を申し上げます。

12月例会PR
参加募集

「卒業式」

拡大アカデミー委員会　委員長　**岡田和徳**　**新入会員23名**

40歳の卒業式で、大の大人が恥ずかしげもなく涙する。そんな強烈な思い出や体験が待っています。そんな貴重な節目である卒業式を担当させていただくことになりました。どうか皆様、よろしくお願いいたします。

社団法人松山青年会議所正会員は、40歳に達した会計年度の末日をもって正会員としての資格を失う･･･地域の指導者たるリーダーの育成を目的の一つに掲げている青年会議所にとって、この2010年度最後に行われる例会は、卒業生を感謝の気持ちを持って送り出す機会にしたいと考えております。入会から卒業まで、卒業生一人一人が様々な道を通ってたどり着いたこの現役の終着点を、全メンバーで確認し盛大かつ厳粛にセレモニーを開催致します。

卒業生を感謝の気持ちを持って送り出させて頂き、入会から松山青年会議所で学んだことを、今後様々な分野で地域社会へ貢献できるように、社団法人松山青年会議所現役最後の例会として、40歳に達したメンバーを送り出します。本年度は卒業式及び懇親会の設営を、2010年度新入会員が設営を行います。青年会議所は青年の学舎として様々なことを経験し、それを会社や地域に活かしていくことが大切です。卒業生の凛とした大人の背中を目標に、本年度この事業を通じて新入会員がしっかりと成長し、2011年度以降次代の松山青年会議所を背負う人材となるよう、それぞれのガバナンスを変えるきっかけとします。

「先達がこれまで連綿と積み上げてきた歴史に感謝し最も信頼する皆さんとともにまつやまの未来は私たち青年がつくる」

最後になりましたがメンバー一丸となって全力をつくしますので皆様のご参加、ご協力、頂ければ幸いに存じます。どうかよろしくお願いします。そしてありがとうございました。

趣味の会報告

JAGAIMO CLUB

じゃがいもクラブ10月例会

エリエール
ゴルフクラブ松山

順位	氏　名	OUT	IN	Gross	HDCP	NET
優　勝	上岡喜美夫	33	33	66	3	63
準優勝	中村　憲一	36	36	72	8	64
3	矢野　大洋	38	35	73	9	64
4	野﨑　信辰	34	35	69	4	65
5	石丸　寿夫	37	42	79	13	66
6	藤堂　幸司	42	38	80	12	68
7	土居　聰	46	43	89	20	69
8	山田　相悟	38	34	72	1	71
9	松田　寛志	46	44	90	18	72
10	松浦　吉隆	44	45	89	15	74
11	小糸三千男	43	41	84	9	75
12	西平　孝志	42	50	92	16	76
13	平岡昌次郎	46	44	90	13	77
14	武智　光成	45	45	90	13	77
15	兵頭　史	44	48	92	14	78
16	菅野　崇	46	46	92	12	80
17	田中　義晃	52	47	99	18	81
18	丸山　武	52	44	96	14	82
19	寺川　洋史	56	57	113	24	89
20	山本　弘之	61	53	114	24	90

ドラコン　山田　兵頭
ニアピン　中村×2　野中　山田
ベスグロ　上岡
次回HD　上岡（3⇒1）　中村（8⇒7）

上岡　喜美夫　先輩
（うえおか　きみお）
1997年ご卒業

優勝 上岡　喜美夫 先輩

じゃがいもクラブ例会も、今年もラス前10月例会。今回は女子ツアーも開催されるエリエールゴルフクラブ松山にて熱い戦いが繰り広げられました!そして前回に引き続き上岡喜美夫先輩が素晴らしいスコアで優勝しました。2ヶ月連続でのベスグロ優勝です!絶好調ですね!おめでとうございます。

表彰式では、先日お亡くなりになられた松山JCじゃがいもクラブ創立の立役者であり、初代いも長でありました松本茂治先輩に哀悼の意を表し、参加者全員で黙祷を捧げました。

そして、土居聰先輩からも今年80歳を区切りとして、じゃがいもクラブを卒業しますと発表をいただきました。長年に渡り、クラブ存続のためにご尽力いただき本当に有難うございます。

EHIME GODO EXPRESS
愛媛合同物流株式会社
〒799-2661 愛媛県松山市勝岡町243番地 TEL 089-979-0056

SHOEI CONSTRUCTION INC.
昇栄建設株式会社

真心の運転
株式会社 ハート交通
貸し切りバスのご用命は…
☎(089) 911-8810
〒791-8001 愛媛県松山市平田町311-1
「白い旅人」のお供承ります。
全国どこへでも、プランに合わせてご相談に応じます。グループでの旅行や巡礼・冠婚葬祭や各種イベントにご満足いただけます。

Michelle Glamoule 2010
WORKS
●企業 VP 制作
●CM 制作
●イベント映像制作
●各種デザイン
有限会社 ミシェル・グラムール
〒790-0003 愛媛県松山市三番町7-2-9 1F TEL: 089-907-2556 FAX: 089-907-2557

おかげさまで百周年、支えられて一世紀。
総合建設業　明治43年創業
株式会社 門屋組
代表取締役社長 門屋 光彦（てるひこ）

2010.5 グランドオープン
オールドイングランド
道後山の手ホテル迎賓館
Dogo Yamanote Hotel Geihinkan

建築石材・霊園・お墓・エクステリア・タイルのことなら
STONE
M・G・Mストーン株式会社
〒791-8031 愛媛県松山市北斎院町58-1
TEL (089) 974-5915㈹ FAX (089) 974-5917
Mail : miura@mgms.jp
ホームページ http://www.mgms.jp

～あなたを
一生涯お守りする～
ほけんLinkS.com ほけんリンクス.com
〒790-0001 松山市一番町1丁目9-4 (2F)
TEL:089-993-5232

有限会社
セイフティーテクノス
ビケ足場レンタル
本社 〒791-1112 松山市南高井町700-2
☎089 (975) 5998 FAX089 (975) 5212
西条営業所 〒793-0010 西条市飯岡1104
☎0897 (53) 6080 FAX0897 (53) 6081
宇和営業所 〒797-0014 西予市宇和町伊賀上195番地
☎0894 (62) 0605 FAX0894 (62) 0509

HARUNA
tsubaki
hotaru
maru group
mominoki
goshiki
By the Way
maru yasaka
motsunabe maru
松山市二番町２丁目３－３
TEL 089-913-0806

理容・美容・訪問理美容
有限会社 おがわ
〒790-0811 松山市本町6丁目2番9号
TEL・FAX 089-924-9070

文豪たちの愛したゴルフ場
ホテル奥道後からお車で約30分
奥道後ゴルフクラブ
プレー料がお得になる
『メモリアル友の会』会員募集中！
〒799-2424 愛媛県松山市八反地乙102
TEL 089-993-3311 FAX 089-993-0576
http://www.okudogo.co.jp/golf

上田消防建設株式会社 松山店
〒791-8006 愛媛県松山市安城寺町204番地3
TEL(089)代表924-3822番 FAX(089)924-3865番

KENSO
想いをカタチに…
株式会社 松山建装社
☎ (089) 941-5221(代) 松山市三番町7丁目1-7
URL http://www.kensosya.co.jp E-mail info@kensosya.co.jp

～地域の文化を大切にする～
清酒 桜うづまき
桜うづまき酒造株式会社
松山市八反地甲71 ☎089-992-1011

MEIROSHA
明朗社
印刷をテーマに未来を見つめる
(株)明朗社
〒791-2112 愛媛県伊予郡砥部町重光150番地1(赤坂泉前)
TEL. (089) 958-6868 (代) FAX. (089) 958-7101
http://www.meirosha.co.jp

― 石に託す家族の絆 ―
営業品目： 墓地・墓石・石材一般
有限会社 野中石材工業
松山市平井町甲2549番地2
TEL(089)975-3075 FAX(089)975-8392
http://www.ishigoro.co.jp

NTT docomo フレッツ光
MOBILE COM
株式会社モバイルコム
〒790-0062 本社/松山市南江戸３丁目5-20
TEL(089)926-3030 FAX(089)926-3399
http://www.mobilecom.co.jp

TOSHO
東昇技建 で 検索
http://tosho-g.jp/
Trust and Peace of Mind
NPO住宅地盤品質協会正会員
東昇技建株式会社
〒791-1112 松山市南高井町1939-5
TEL:089-970-6814 FAX:089-970-6815
●地盤調査／スウェーデン式サウンディング試験・ボーリング調査
●地盤改良／柱状改良・表層改良・鋼管杭による改良
●地盤保証／GIR『THE LAND』

住宅/店舗 設計・施工・リフォーム
MATSUMOTO company limited
株式会社 マツモト
〒791-8042 松山市南吉田町2189-1
TEL 089-972-6090 FAX089-972-6091

人にやさしく、環境にやさしく
ECOLOGY SERVICE
廃棄物の総合処理
松山容器株式会社
〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町2145番地1
TEL 089-971-5403 FAX 089-973-1517
http://www.matsuyama-youki.jp/

わかつばき WAKATSUBAKI
2010 Vol.11
平成22年11月18日発行
発行所▶㈳松山青年会議所：〒790-0067愛媛県松山市大手町2-5-7 ☎(089)941-0194
URL▶http://www.matsuyama-jc.or.jp/ ▶E-mail matsuyama@m-jc.net

松山城へ向かう情景でお出迎え。司馬遼太郎が伝えたかったこと、描きたかったことなど、熱い想いを紹介します。

春や昔～「少年の国」伊予松山

主人公たちのみなぎる力を育んだ伊予松山を、ドラマの場面を活用しながら紹介。「明治」を体感していただきます。

明治体感 まつやま博

「坂の上の雲」のまち松山

スペシャルドラマ館

ドラマのダイジェスト版を放映。日露戦争後の“わきたつ都市”当時の雰囲気を体感しながらドラマの世界を楽しんでいただきます。

太政大臣への出世、哲学者への道を断念し、結核とカリエスに冒されながらも、文芸の改革を志した子規の壮絶な生涯を追体験できます。

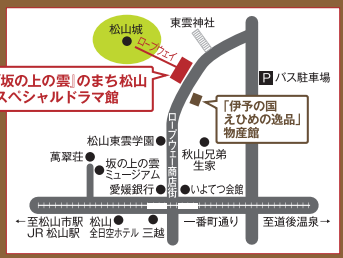
期間 平成22年3月7日～平成24年1月31日
※リニューアル等に伴い予告なく休館する場合があります。

場所 松山城ロープウェイ駅舎 2F（松山市大街道3丁目2-46）

●開館時間／8時30分～17時30分（8月のみ18時まで） ※入館は閉館の30分前までです。
●入館料／大人（中学生以上）600円・こども（小学生）300円 入館記念品「道後の湯（入浴剤）」付
※入館記念品は「伊予の国 えひめの逸品」物産館にてお引渡ししております。

［お問い合わせ先］交流人口・産業拡大会議事務局 TEL：089-921-0041

併設 愛媛のおいしいもの市場 伊予の国 えひめの逸品 物産館
場所／松山市大街道3丁目6-1 岡崎産業ビル1F
小説「坂の上の雲」にちなんだ商品をはじめ、愛媛のグルメやお土産を一堂に取り揃えています。

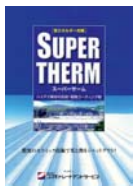


好評発売中！ 「坂の上の雲」のまち松山 スペシャルドラマ館・松山城セット券
「坂の上の雲」のまち松山 スペシャルドラマ館 観覧券、入館記念品引換券、ロープウェイ・リフト往復乗車券、松山城閣観覧券がセットになっています。
お得なセット！ 大人 1,300円 小学生 600円

ハイブリッドフォークリフト
「GENEO HYBRID」誕生

TOYOTA L&F トヨタL&F西四国株式会社
http://www.lf-w-shikoku.jp
本社 〒791-8057 松山市大可賀3丁目150-20
TEL：089-967-6555 FAX：089-967-6444

驚異のセラミック技術で光と熱をシャットアウト！
ハイテク素材の反射・断熱コーティング剤



【SUPER THERM スーパーサーム】
当社屋上施工結果 表面温度62.6℃が38.2℃へ 温度差24.4℃

BUILD 株式会社ビルド商会
本社 松山市久万ノ台189－1 ☎(089)923－2001
Mail：build@i-gp.co.jp 営業所 広島・高松

やさしさを包む。資源循環型社会へ・・・
e-package
http://www.e-package.co.jp
愛媛パッケージ株式会社 〒790-0045 愛媛県松山市余戸中6丁目6-5
TEL (089)973-2021 FAX (089)971-6211

マルマストリグ

リフォーム＆太陽光発電 クネット（手すり）
松山本社 松山市問屋町3番6号 TEL 089-922-2121（代表）
今治本社 宇和島・大洲・西条・四国中央・多度津／営業所 http://www.marumasstrig.co.jp/